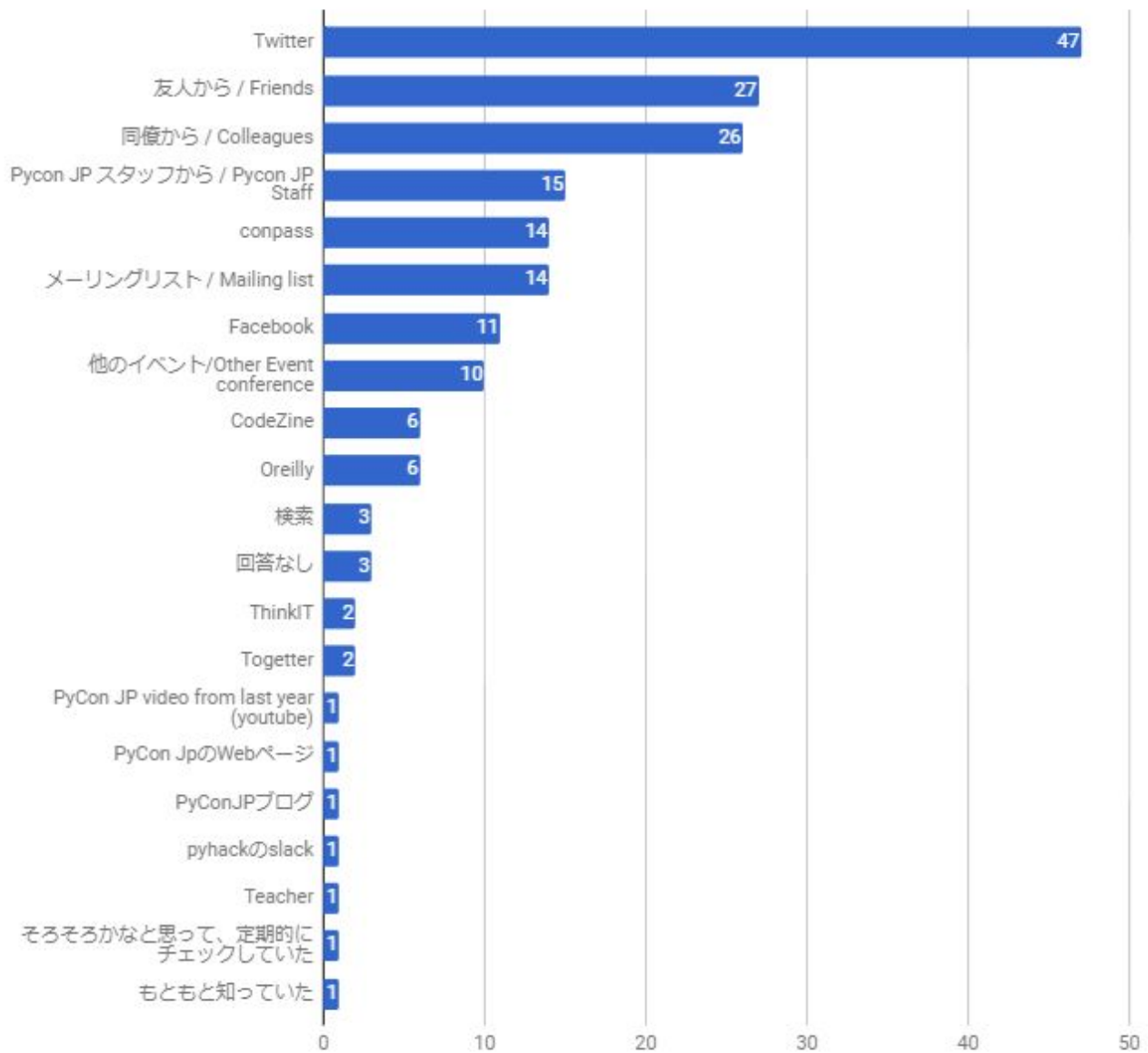
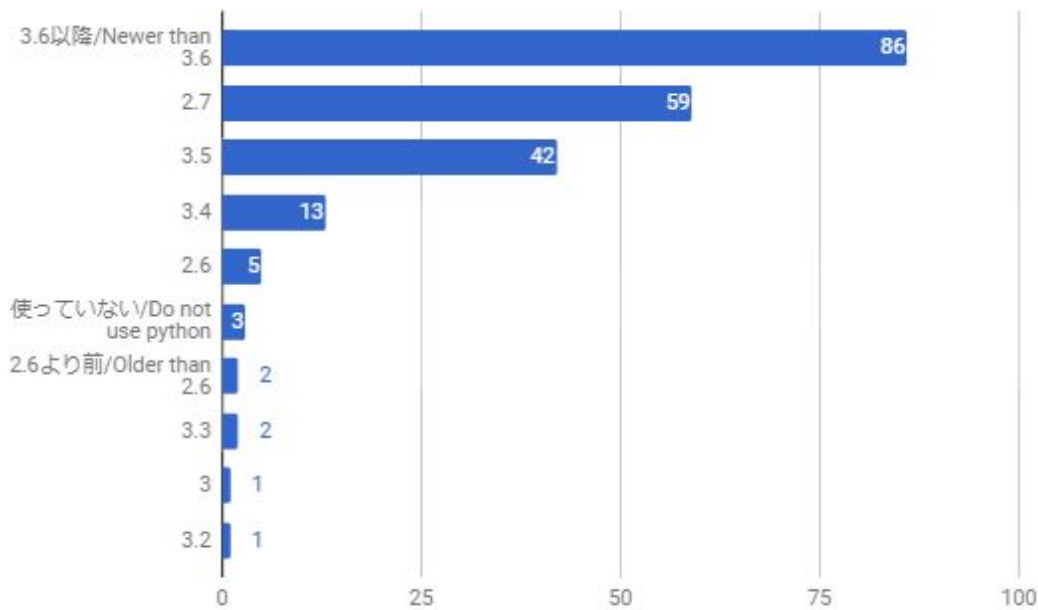


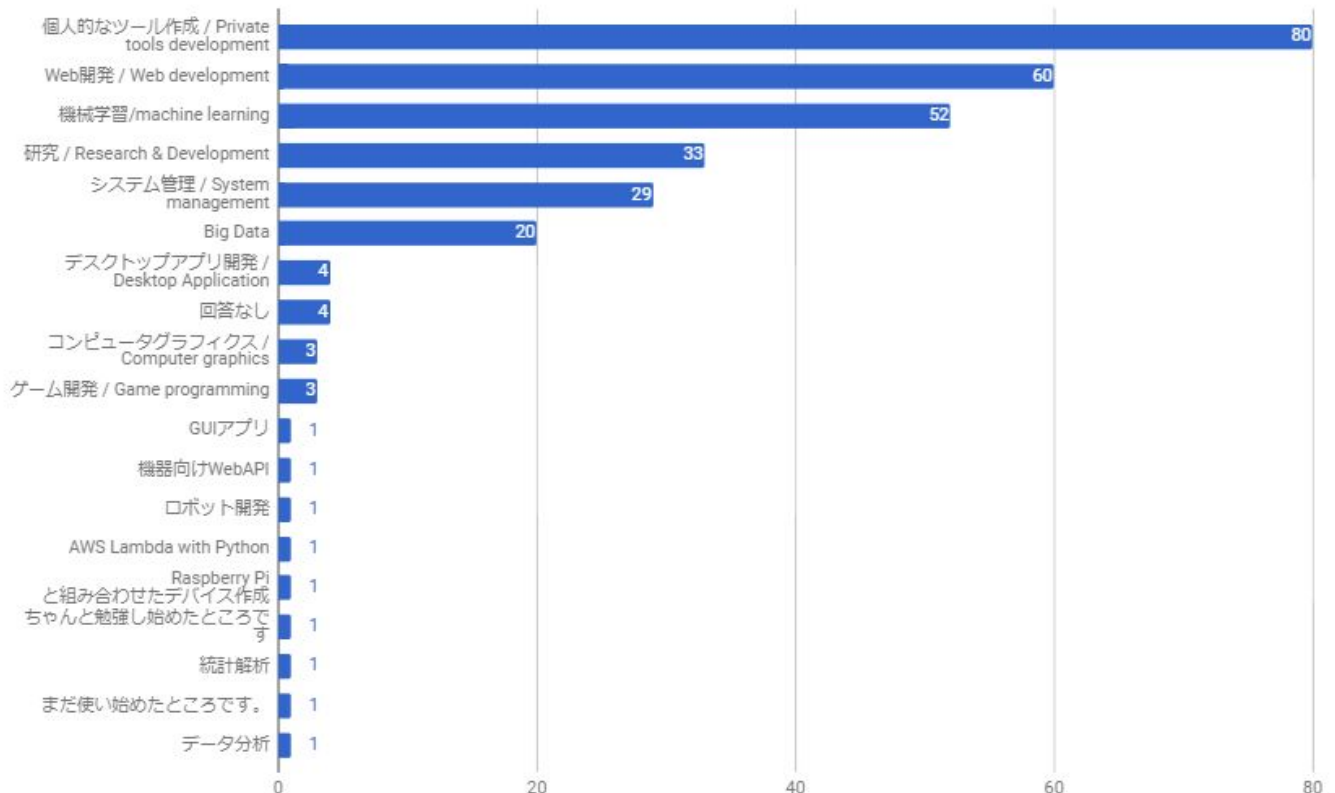
Q1 PyCon JP 2017を知ったきっかけやPyConJPの記事を見たメディアはなんですか？(複数選択)/How did you learn about PyCon JP 2017 (multiple choice)?



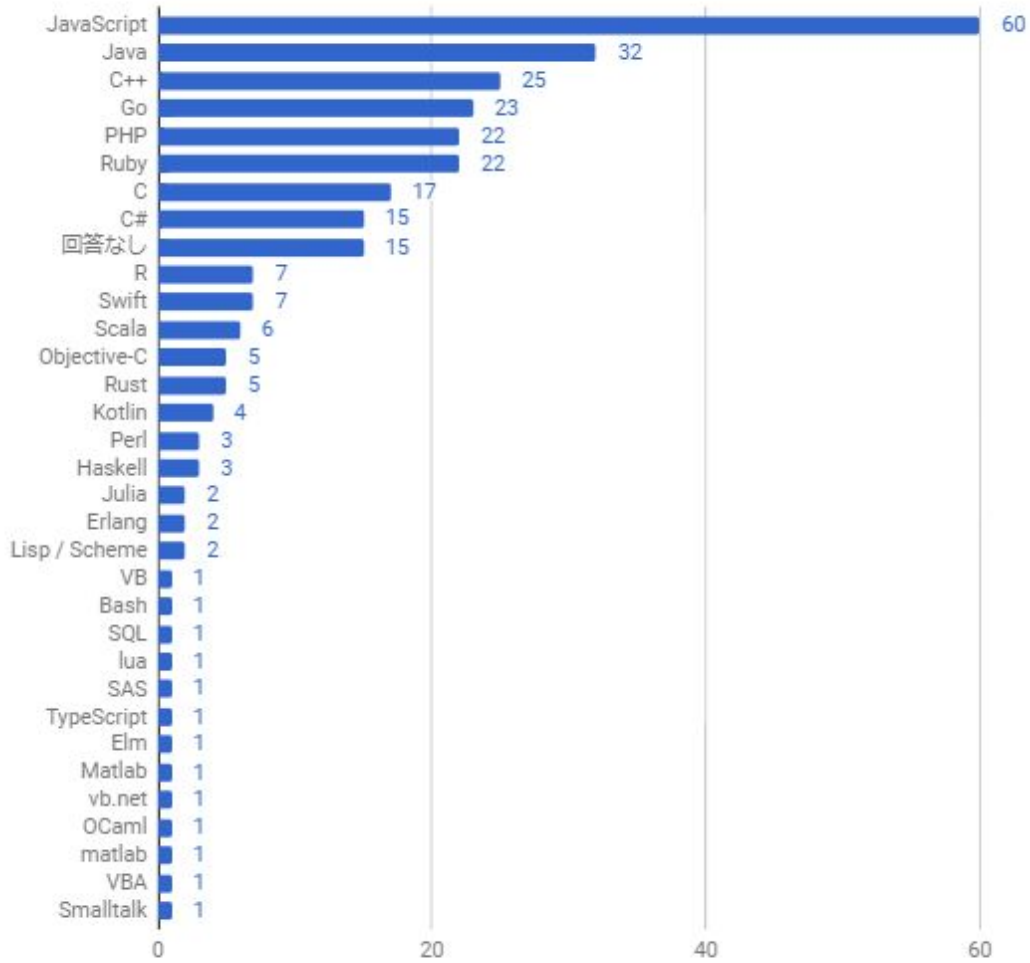
Q2 主に利用しているPythonのバージョンを教えてください。 / Which version of Python do you use(multiple choice)?



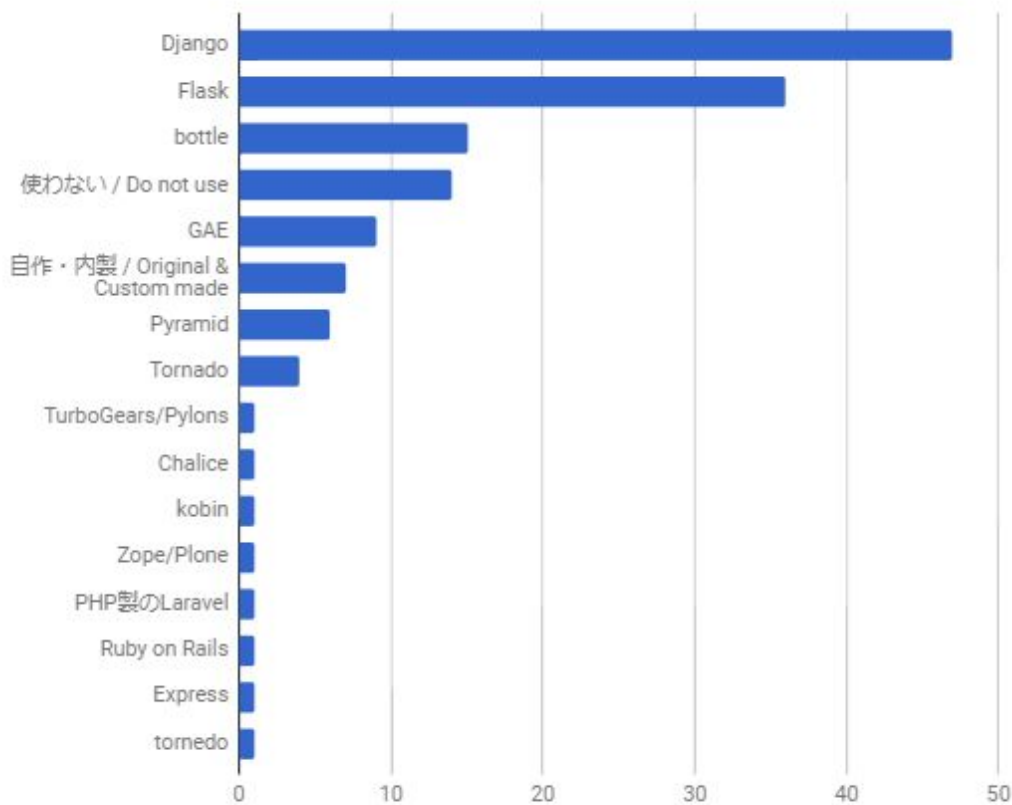
Q3 普段、どの分野でPythonを使っていますか？ What do you use Python for (multiple choice)?



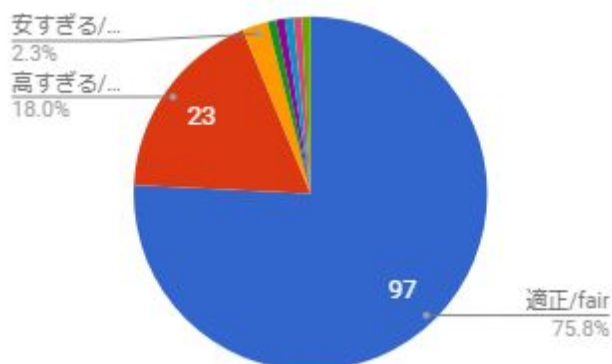
Q4 Python以外で普段利用しているプログラミング言語を教えてください。(Which programming language do you use other than Python? (multiple choice))



Q5 Web開発に関わっている方に質問です。どんなWebフレームワークを使っていますか？/ Which web framework do you use(multiple choice)?



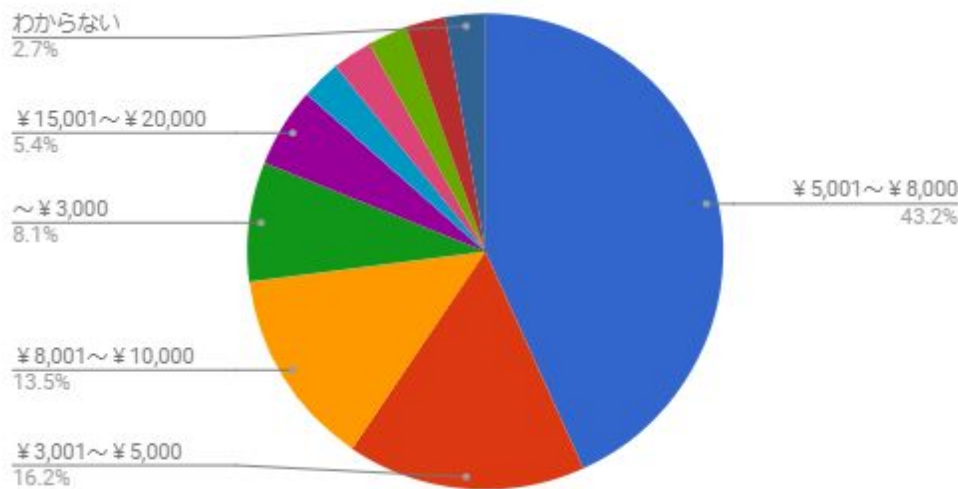
Q6 本イベントは有料で開催されましたが、値段は適切だったと思いますか？以下より選択してください。/What do you think about the participation fee of PyCon JP?



上記以外の回答 (各1票) / The others (1vote/comment)

- 提供されたイベントの内容に対して高いとは思わないが、食事やお菓子はなくしてその分安くなったら嬉しい
- 今回は参加できなかったので評価できません
- too expensive for speakers
- 無料であるべき/should be free
- 無料で参加したのでわからない

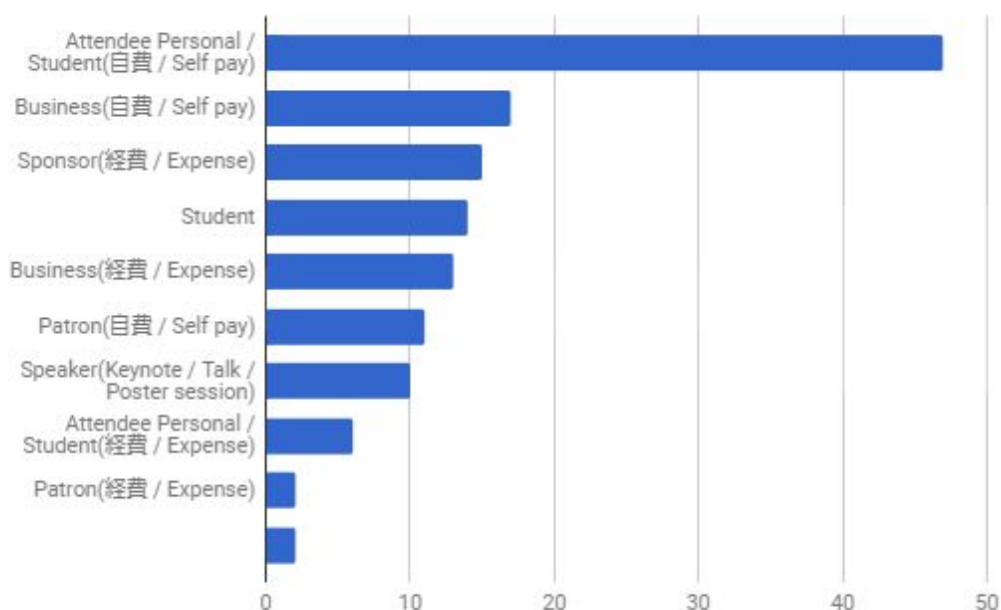
Q7 上記で「適正」以外を選択された方にお聞きします。本イベントの適切な価格は幾らでしょうか。/If you choose "too cheap" or "too expensive", how much do you think is the fair price of the ticket?



上記以外の回答 (各1票) / The others (1vote/comment)

- お弁当の有無で値段変動してもよかった
- 高いというよりトークの内容が決まる前にチケットを売り出すのが問題はないかとかと思いました
- ¥10,001~¥15,000
- ¥20,001~

Q8 どういう立場で参加しましたか/What was your role in PyCon JP 2017?

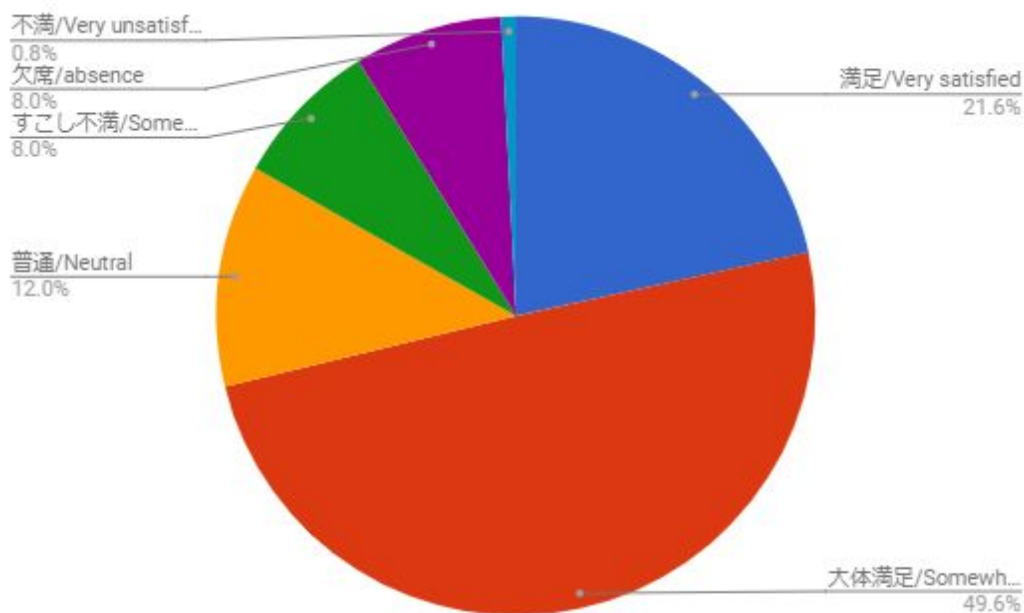


Q9 面白かった講演を選んでください/Please let us know which presentations were you interested in (multiple choice)?

[09/08] Lightning Talks	38
[09/09] Lightning Talks	35
[09/08] 野球を科学する技術～Pythonを用いた統計ライブラリ作成と分析基盤構築(Science)	33
[09/08] len()関数がオブジェクトの長さを手にいれる仕組み(Core Python (Language/Stdlib))	31
[09/09] 基調講演 / Keynote; Masaaki Horikoshi	30
[09/08] 基調講演 / Keynote; Peter Wang	27
[09/09] Pythonの本気！RaspberryPiやEdisonを使ったIoTシステムの構築(Embedded Systems)	25
[09/09] Pythonで実現する4コマ漫画の分析・評論 2017(Other)	23
[09/08] Pythonとパッケージングと私(Packaging)	21
[09/09] Pythonにおけるドメイン駆動設計(戦術面)の勘どころ(Best Practices/Patterns)	20
[09/08] Pythonと機械学習によるWebセキュリティの自動化(Testing)	20
[09/09] Pythonにおけるデバッグ手法(Best Practices/Patterns)	19
[09/09] SREエンジニアがJupyter+BigQueryでデータ分析基盤をDev&Opsする話(Industry Uses)	19
[09/08] ベンリに使う変数アノテーション - typing.pyとの楽しいお付き合い(Core Python (Language/Stdlib))	19
[09/08] ドローンのフライトコントローラをPythonで制御してみた話(Science)	17
[09/09] ディープニューラルネットワーク確率的プログラミングライブラリEdward(Useful libraries)	16
[09/08] PythonとRを行ったり来たり(Best Practices/Patterns)	16
[09/09] Pythonをとりまく並行/非同期の話(Concurrency)	15
[09/08] プロダクト開発して分かったDjangoの深～いパーミッション管理の話(Web Frameworks)	15
[09/08] Pythonで大量データ処理！PySparkを用いたデータ分析のきほん(Distributed Computing)	15
[09/09] 機械学習におけるデータの再現性について(Useful libraries)	12
[09/09] The theory of Serverless development by Python (理論から学ぶPythonによるサーバレス開発)(Cloud)	12
[09/09] AWS APIGateway + Python Lambda + NEologdで作るサーバレス日本語形態素解析API(Cloud)	12
[09/08] How (and Why) We Speak in Unicode(Best Practices/Patterns)	11
[09/09] Clearer Code at Scale: Static Types at Zulip and Dropbox(Core Python (Language/Stdlib))	11
[09/08] Djangoフレームワークのユーザーモデルと認証(Web Frameworks)	11
[09/09] Geospatial data analysis and visualization in Python(Useful libraries)	10
[09/08] Pythonistaで始めるiOSプロトタイプ開発(Mobile)	9
[09/09] Polyphony: Python ではじめる FPGA と CNN への応用(Concurrency)	8
[09/08] Building a Customized Personal Assistant with Python(Other)	8
[09/09] Sharding with SQLAlchemy(Databases/NoSQL)	8
[09/08] Secrets of a WSGI master(Web Frameworks)	8
[09/08] Kivyによるアプリケーション開発のすすめ(GUI Programming)	7
[09/09] クイズ・python勝ち抜きバトル!!(Core Python (Language/Stdlib))	7

[09/08] Why you should do text analysis with Python (even if you don't want to)(Big Data)	7
[09/09] OpenAPIを利用したPythonWebアプリケーション開発(Useful libraries)	7
[09/09] Running Dask in the Cloud(Distributed Computing)	6
[09/08] Industrial Test Automation with Asyncio(Industry Uses)	6
[09/08] PythonでOAuth『サーバ』を構築した話(Business)	4
[09/08] after VOEZ launch: how to resolve problems of mobile game server development and service maintenance(Gaming)	3
[09/09] Reactive Programming on AWS Lambda in Python(Cloud)	3
[09/08] Pythonによる文章自動生成入門！ Python ✕ 自然言語処理 ✕ ディープラーニング(Big Data)	3
[09/09] Python: Super Power for Blended Learning(Education)	2
[09/09] 早稲田大学グローバルソフトウェアエンジニアリング研究所 トークセッション	2
closingの落とし物コーナー	1
[09/08] Using machine learning to try and predict taxi availability(Big Data)	1

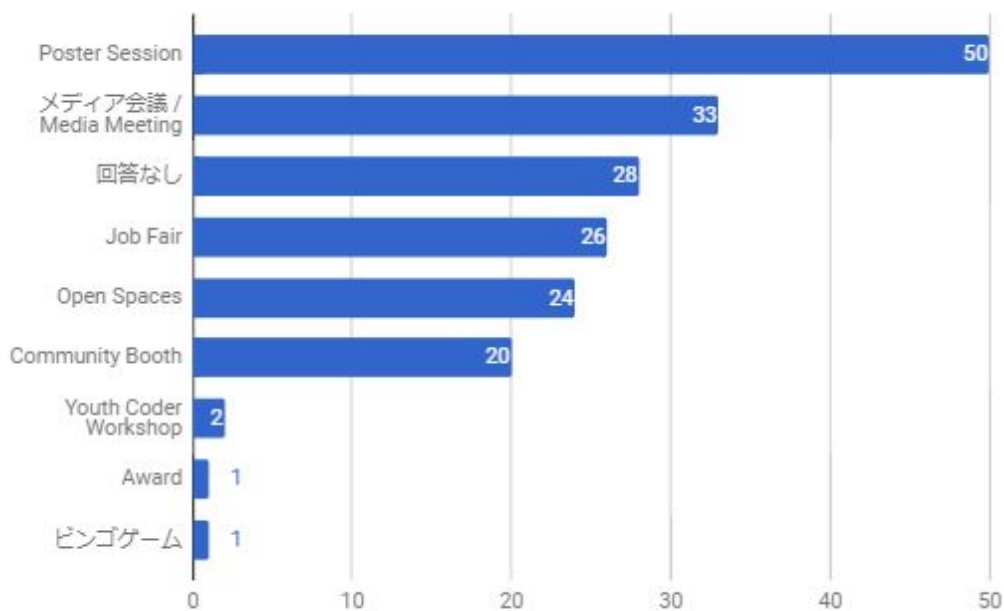
Q10 講演(Keynote/Talk//LT)の満足度を教えてください。/Overall, how satisfied are you with the presentations(Keynotes, Talk Sessions, Lightning Talk)



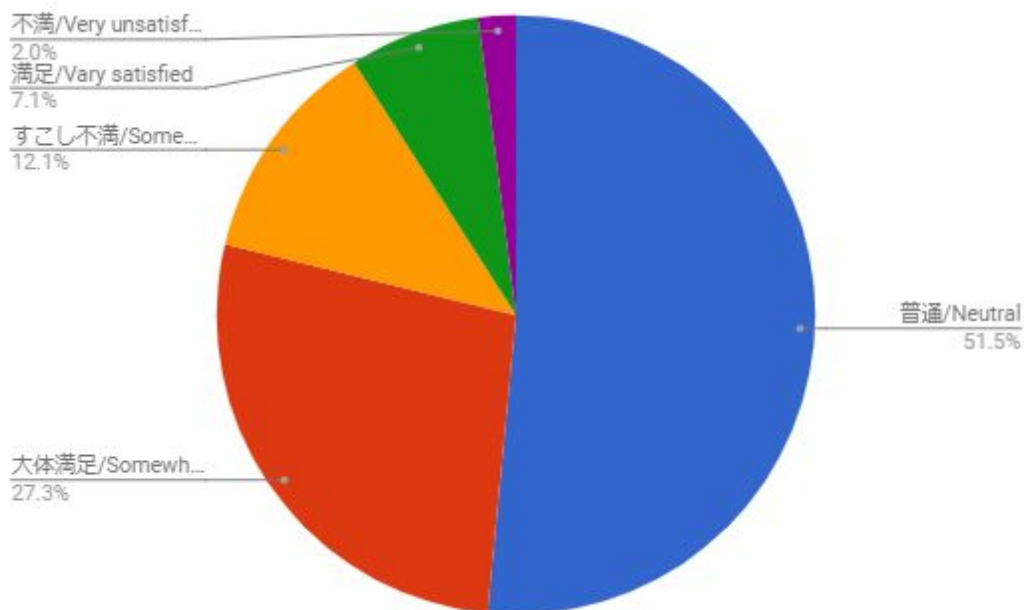
Q11 講演について、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the presentations.

→[回答一覧 / List of voices](#)

Q12 講演以外でどの企画が面白かったですか/Please let us know which program was most interesting (multiple choice)?



Q13 スマートフォンアプリケーションの満足度を教えてください / How satisfied are you with the smartphone application.

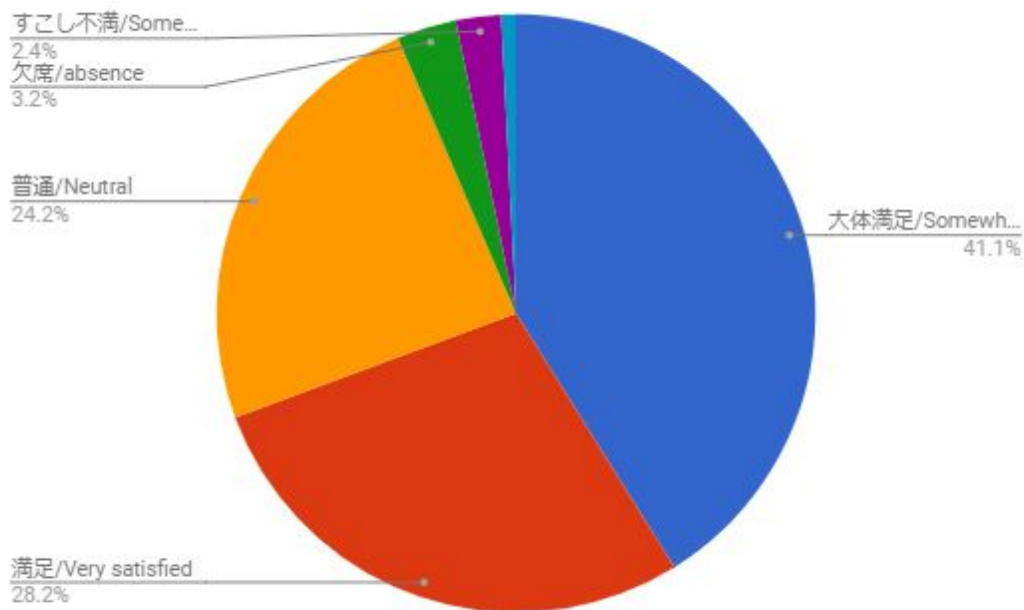


Q14 スマートフォンアプリケーションについて、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the smartphone application.

→ [回答一覧 / List of voices](#)



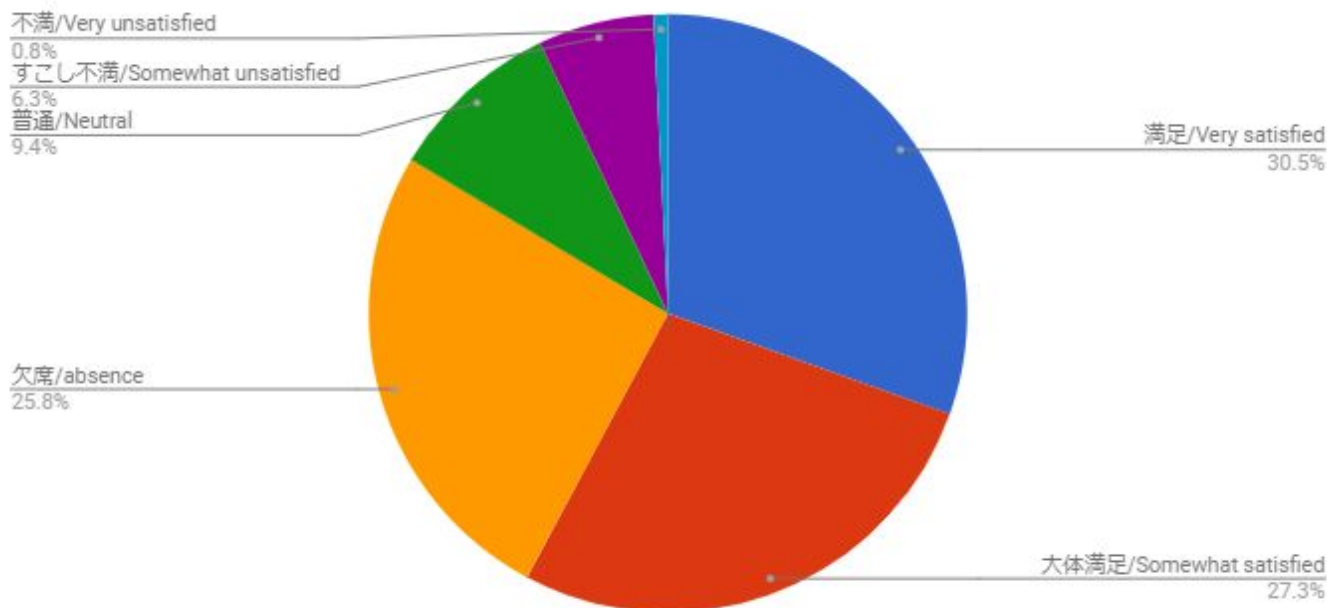
Q15 企画の満足度を教えてください。/Overall, how satisfied are you with the programs(Poster Session/Job Fair/Lunch Discussion/Community Booth/Open Spaces)



Q16 企画について、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the programs(Poster Session/Job Fair/Lunch Discussion/Community Booth/Open Spaces).

→[回答一覧 / List of voices](#)

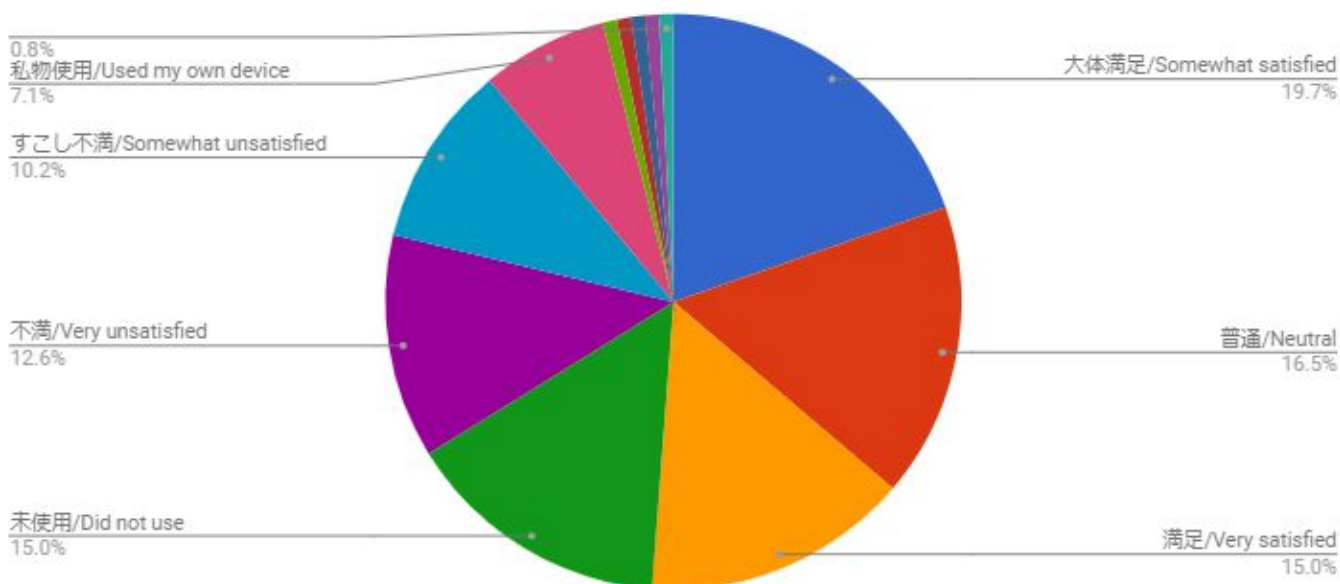
Q17 カンファレンス1日目(9/8)のパーティについて満足度を教えてください/How was the party(9/8)?



Q18 パーティについて、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the party

→[回答一覧 / List of voices](#)

Q19 カンファレンス会場の無線LANについて満足度を教えてください/How was the WLAN(internet connection) at the conference?

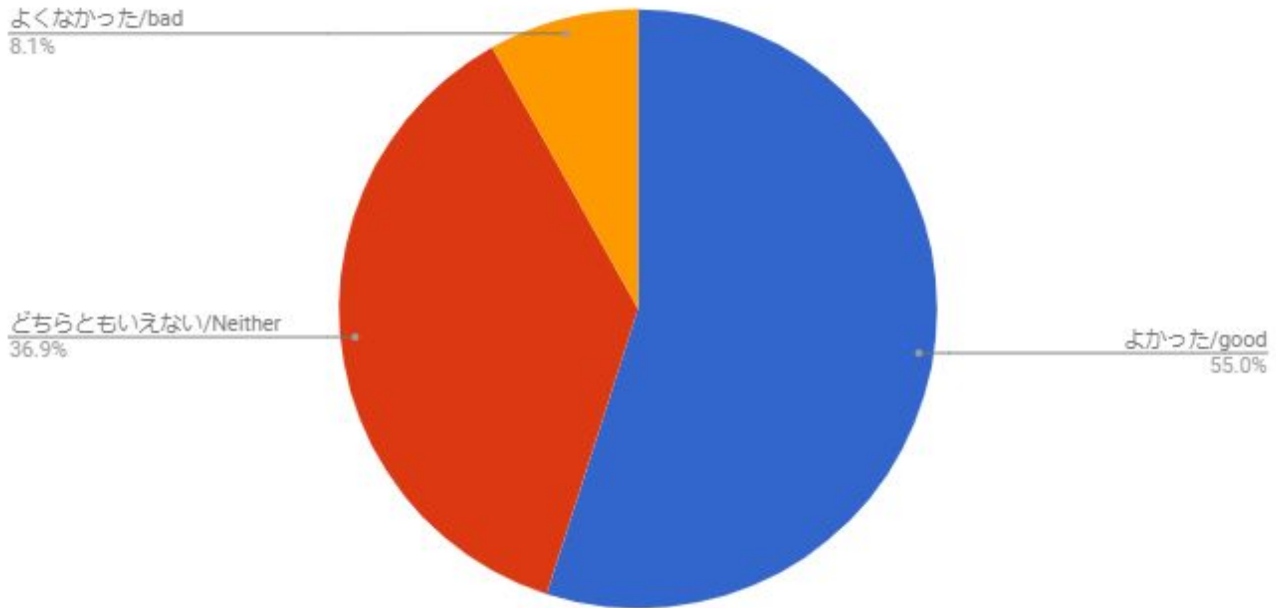


上記以外の回答 (各1票) / The others (1vote/comment)

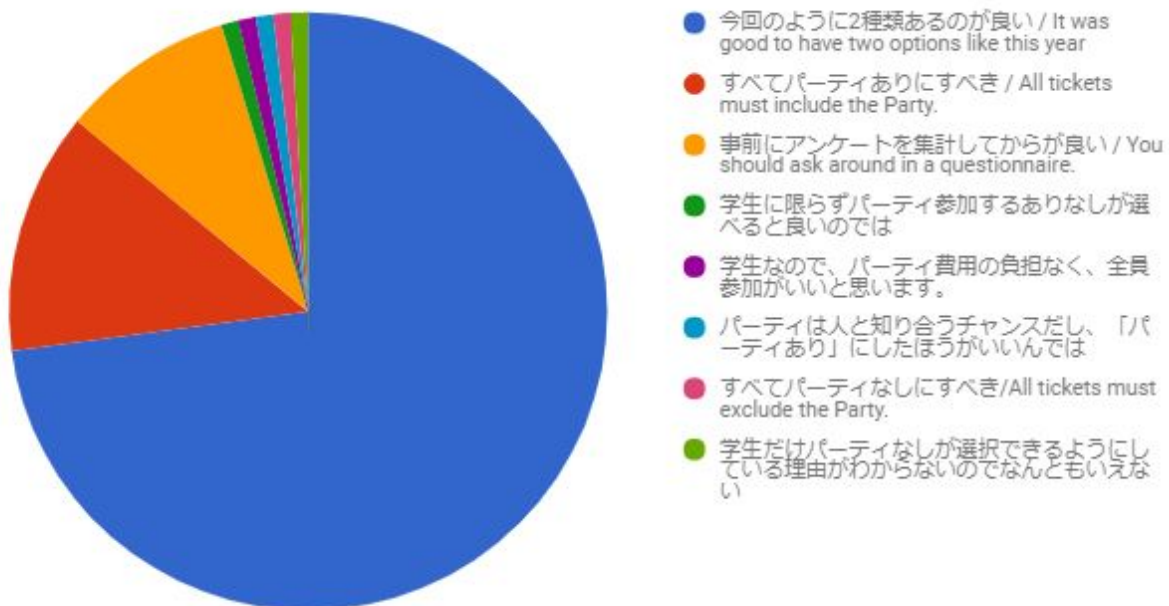
- 回線速度が遅かった

- 証明書の有効期限切れはいただけません
- 会場のは接続しようとしたところ面倒な雰囲気があったので私物を使用しました
- I used eduroam
- 繋がってからの速度は非常に満足、ただし接続方法の掲載場所が分かりづらかった。演台など見やすい場所に掲載場所が書いてあると嬉しかったかも。

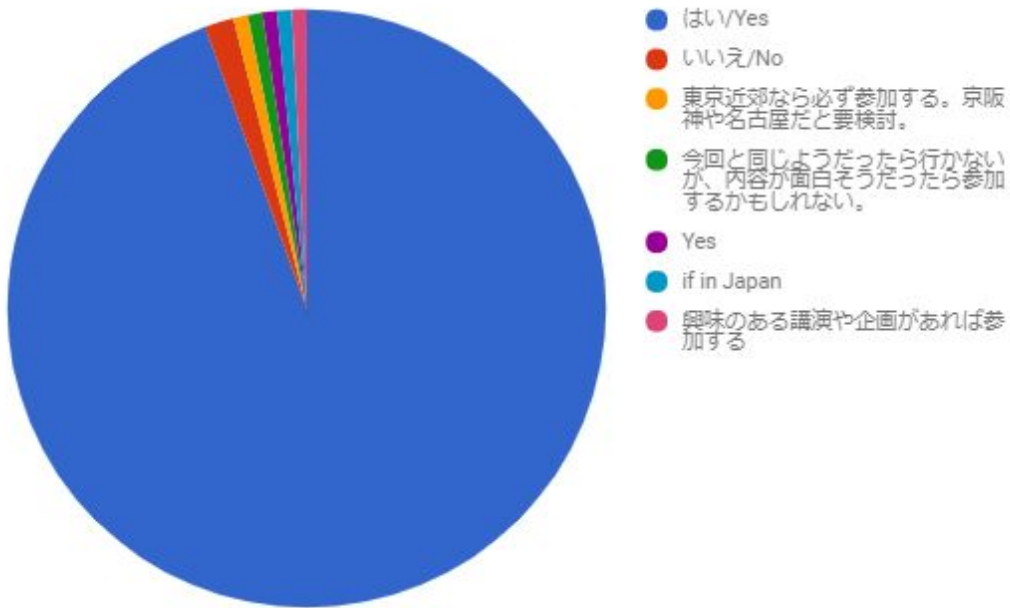
Q20今回、学生チケットがパーティ有り/無しの2種類あったことはよいと思いますか？/We had two types of the student tickets (with and without the Party). Do you think it was a good idea?



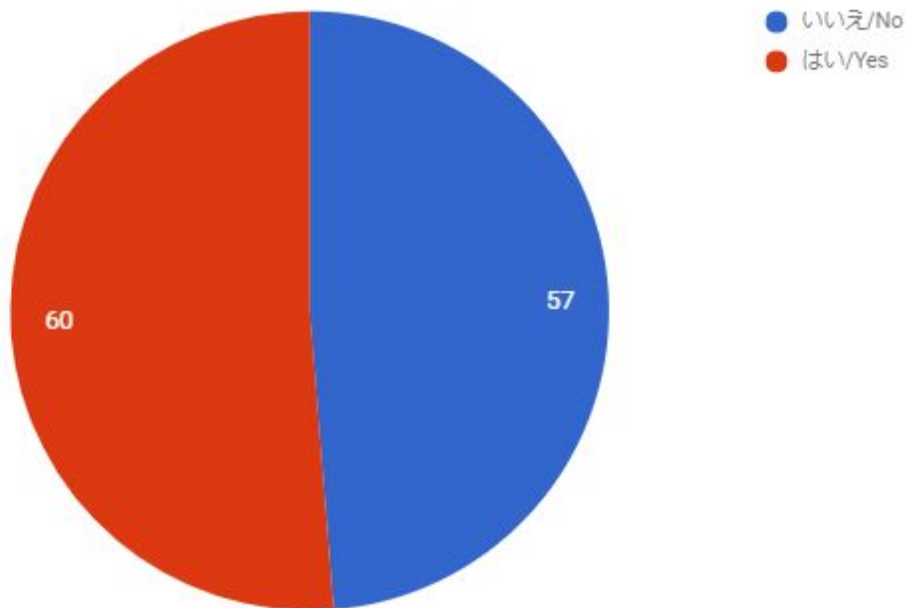
Q21 学生チケットのパーティ参加について最も同意できるものは？/Which is your opinion about a student ticket?



Q22 今後も、日本で開催されるPyConに参加したいと思いますか？/Will you be going to attend the upcoming PyCons in Japan?



Q23 今後、PyCon JPがお近くの都市部で開催された場合、スタッフとして参加いただけますか？(Only Japanese-speaking person)



Q24 次回のこのイベントで、スタッフになってみたい、手伝ってみたい方はメールアドレスを教えてください

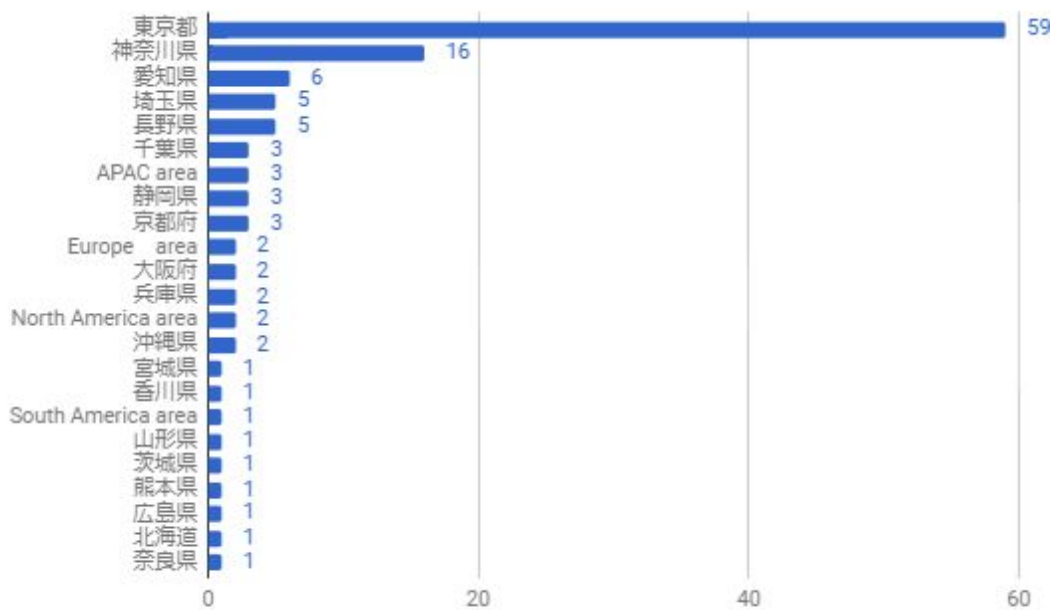
Q25 PyCon JP 2017について、自由なご意見をお聞かせ下さい。 / Any suggestions or comments regarding PyCon JP 2017 please.

→[回答一覧 / List of voices](#)

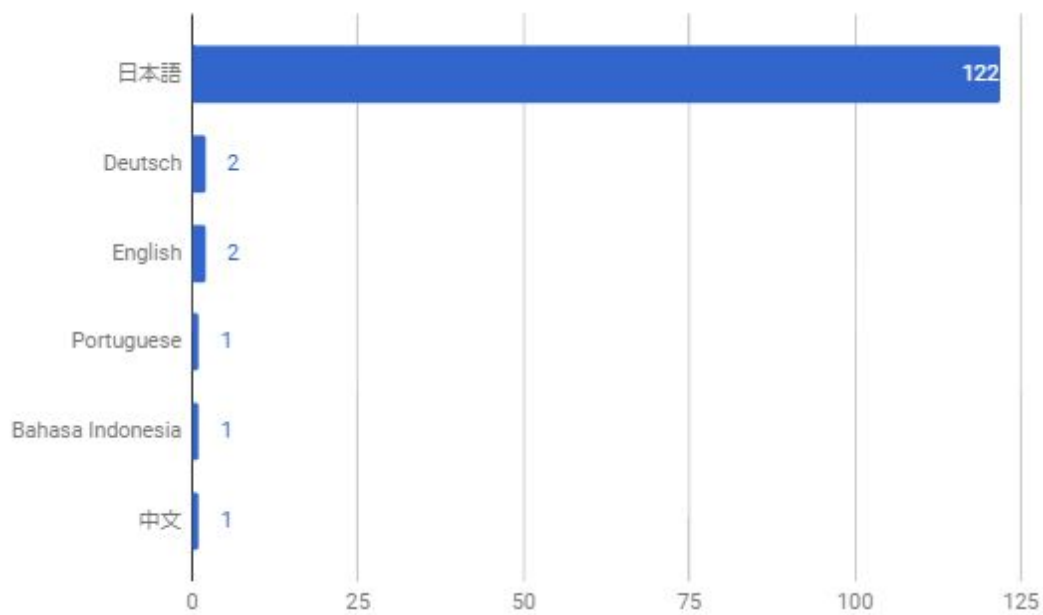
Q26 これまでどの地域のPyConに何回位出たことがありますか？ / Have you attended other PyCons, and if yes, where?

→[回答一覧 / List of voices](#)

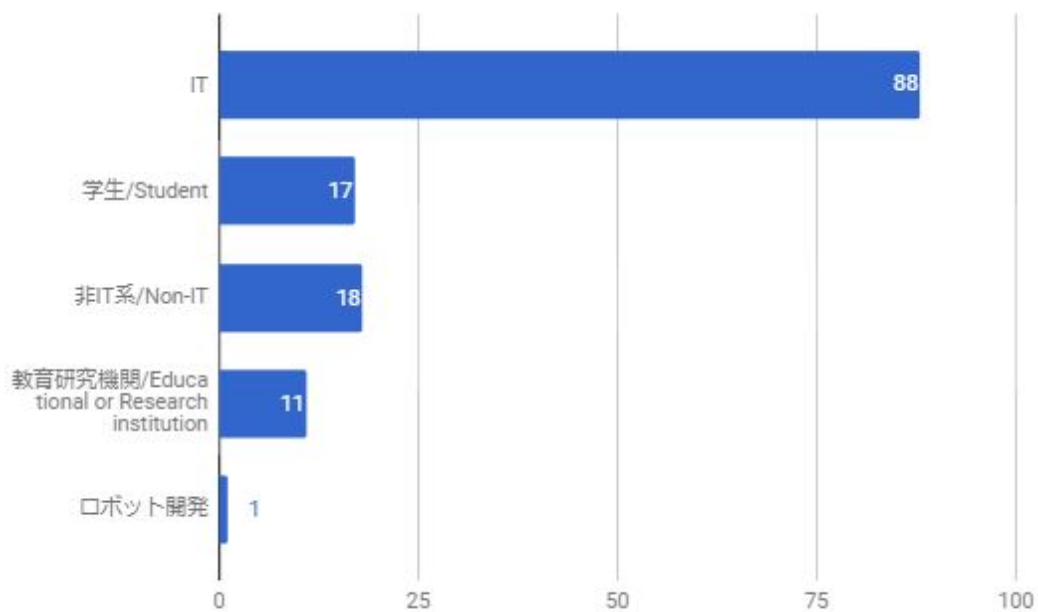
Q27 今回は、どちらからお越しですか？ / Where do you come from?



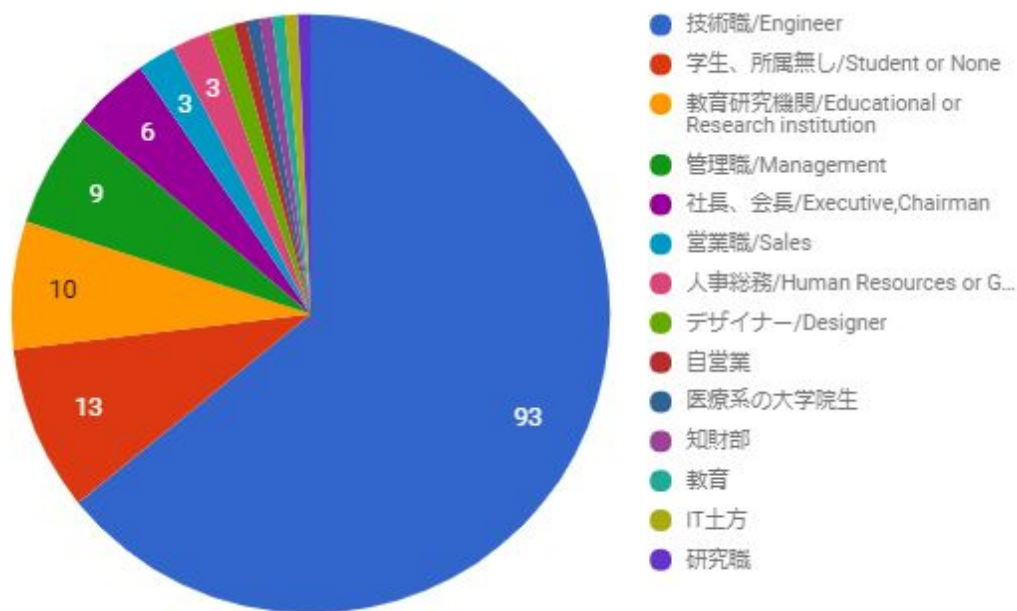
Q28 あなたの母国語はなんですか？/What is your native language?



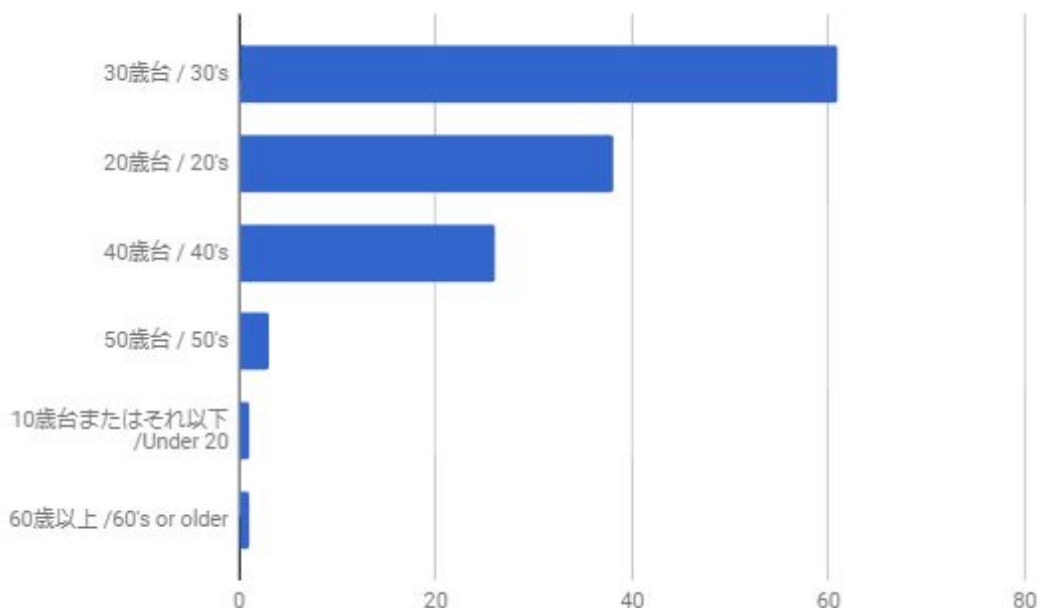
Q29 お仕事の業種を教えてください /What type of industry are you in?



Q30 お仕事の役職、仕事内容を教えてください/What is your job role?



Q31 年齢を教えてください/How old are you?



Q11 講演について、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the presentations.

[戻る / back](#)

マイクの持ち方をプレゼンターに講習するといいかもしれない。音量が小さいひが多かった。

Some hands-on sessions would have been nice!

講演時間を長くしてほしい



難しいと思うが、講演数を増やして欲しい

初日のキーノートがただのマーケティングで酷かった。また、データ系の講演が横に並んでいる一方で、通常の開発系も横に並ぶなどプログラム編成は正直厳しかった。また、海外からの発表者がやってみた系のものが多くレベルが低かった。

Python を使った事例だけでなく Python そのものの話をもっと聞きたい

30分のトークは短すぎるなという印象でした。深いところまで解説するのが難しいのか例年よりも全体を通して初級者向けの話によりすぎたかなという印象です。  
LTはカンファレンスを盛り上げる上ですごく大事なイベントなので、CfP出してもらうのがいいのではないかなと思いました。

時間切れの方もいたので、もうすこし1講演が長いとよいかもかもしれない（45分とか）

2日目のLTしか拝聴できませんでしたが、xoxzoの方とか楽しめました。

LTも事前応募制にしてほしい

Pythonにあまり関係のない発表があったが、どのような基準でトークを選んでいるのかがわからない。

30分に対して講演のスピーカー皆さんはやはり時間制限がきつそうな印象でした。マイクの音量調整の問題やマイク自体持つのが大変そうな印象でしたので、ヘッドセットマイクやピンマイクなどの導入が良いのではと思います。

The theory of Serverless development by Python (理論から学ぶPythonによるサーバレス開発)(Cloud)について、聞き取り辛い場面が多くあったのが残念でした。登壇者の方の話し方にもよるのかもしれませんが。

登壇者の声がマイクに届かなかったり、登壇者の発声が不明瞭だったり、聞きづらい講演がいくつかあったのが残念です。

声が聞こえづらい事があった。マイクは手に持つタイプ以外がよいかもと思いました。

データ系とWeb系の住み分け（小さいPyConJPみたいなの）しても良いのかな～と思いました。

時間が被って聴けなかった講演を振り替えられるようまとめて欲しい。今でもまとめているようであれば、まとめへの誘導をよりわかりやすくして欲しい

2日目のキーノートに物足りなさを感じました。あの内容は、通常のセッションで共有するのが適当な内容でした。おそらく話者がキーノートを「全員が聞いてくれるセッション」程度と考えておられたからではないかと思います。

日本で最大のPythonカンファレンスですので、キーノートではもっと視点の高いトークをしていただきたいかったです。

データ寄りの話が多かったように思う。言語のコアなどディープな話が聞きたい

1日目の14時から参加したのが悔やまれます。済みません。あと、私が視聴した講演にはもう少し専門性が高いものを期待していました。パンフだけで選択するのは難しいですね。(笑)

講演者によってレベルがかなり異なるのは仕方のないことですが、連続で色んな講演を見ていると、経験不足を感じる講演者の講演はよりハズレに見える気がしました。また、タイトルは興味深いキーワードを羅列しており人たちは集まったけど、内容はその期待にそぐわないもので、少しガッカリした講演もあります。講演者と内容に対する検証がどのくらいあるかは知らないのですが、多少は厳しくしても良いんじゃないかと思います。

機械学習に関しての先進的な分野、実務への応用の発表があるとよかった。発表がウェブ開発などに偏っているような気がする。創造的なアイデアに乏しく一般的な技術の発表が多かったことは、日本のIT業界を象徴しているような気がする。

Some presentations were not very clear. Some presentations were not very interesting. Best presentations walked through a very real use case, and taught me about something new that I can apply in my own work.

昨年度の方がバリエーション豊富と感じた。今年は偏りがみられた。

もっと、みんなで議論できるとおもしろそう



自分の知らない分野やシステム構築などが一気にわかってとてもよかった。ほとんどの講演は素敵だった。一人だけ実績にあぐらをかいて舐めてる人がいたのは残念だった。ライトニングトークを3部屋で同時にやるとか、朝や昼とかにやるのもいいのかも。

9月8日の方に参加したかったが、平日じゃ無理。。。

セッションの時間が短いものも多くもう少し長めの時間にしてもらいたい。話す方も聞く方も不満だと思います。スピーカーのマイクが遠くて音が拾えていないので、マイクの使い方をスピーカーに事前に指導しておいてもらいたい。

講演のレベルが初級ばかりでお金を払っていく講演という

もう少しビジネスに直に関わる具体的な話(成果など)が聞きたい。

会場が狭い

堀越さんのKeynoteが非常によかったです。OSSにコミットする流れの話だけではなく、OSSとして行動規範を大切にしているという話を伺い、コミュニティ活動をする際にもっと行動規範を意識する必要があるという気づきが得られました。

講演によってマイクの音量が小さいことがあったのでスタッフさん達の方で適宜フォローして頂けると良かったです。

個人的にもう少しマニアックな内容のもの多くても良かったと思いますが、Web開発からデータ解析、組み込み関連まで分野が幅広くあるのは面白かったです。

もっと実務寄りの話を聞いてみたい

[戻る / back](#)

Q14 スマートフォンアプリケーションについて、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the smartphone application.

[戻る / back](#)

トーク以外のスケジュールが反映されていないのでほぼ意味がなかった。

タイムテーブルを縮小してほしい

聴き逃したのかもしれませんが、開催中にアプリ紹介ありましたか？

セッションの内容が簡単に見れたのは大変良かったです。ただKeynoteやメディア企画などが表示されてなかったのがちょっと惜しかった。

使わなかった

会場のネットワークが悪いタイミングで講演の詳細がネットワークが繋がらず見えないという現象によく遭遇した

タイムテーブルに講演以外のイベントが表示されないの少し使いづらかった

すみません。使っていないです。

すいません。。触れなかったです。。。

スマホアプリのお気に入りに対しての通知機能があると嬉しいです。また、セッション一覧を時間でグルーピングしていただくと見たときに時間の把握がしやすいと感じました。

存在を知らなかった

とても便利なものだった為、もう少し前から気づいていれば良かったと思いました。ただ冊子もあった為、なくても困らないと思います。

同じ時間帯にあるイベントを比較することに使いたかったです。オープンスペースの予約システムなどがあればよいかと思います。

LTやオープンスペースの内容は、アプリでも最新情報が得られるようにしたいです。

使いませんでした
すいません、使ってないです
プッシュ機能があると嬉しいです。アンケートの締め切り時間とか、URLも送ってもらえると便利
起動からトーク一覧など読み込みが少し遅かったので、もう少し早くしてほしい
トークページにフィルタ機能が欲しい。パンフと違い、英語と日本語の講演が同一ページに時間順に表示されていたのはよかった。
存在を知りませんでした。
使っていない。
Did not use
自分がチェックした講演だけをリスト化できると見やすくいいかななんて思います。
全体のタイムテーブルが見られると良いと思います。
あったのを知らなかった
デフォルトの表示が1日目になってり、2日目に不便に感じた。
スケジュールに全てのイベントを表示してほしい。現在の時刻が赤線などで表示されると見やすい。
わざわざ落としたいくないので、ウェブで見たい
ブックマーク機能についてトークだけではなく、ポスターセッション(コアタイムを実施時間として)、ランチセッションやおやつ(変に時間が空くので不安になる)も登録し一覧に表示出来たら良かったと思います。会場Wifiの接続方法(もしくは接続方法の掲載場所)が載っていると良かったかも。
Keynote、講演以外の予定がタイムテーブルに入っていないため、予定の確認がアプリだけでは完結しないのが残念です。ジョブフェアやポスターセッションなどのスケジュールも入っているとより使いやすいと思いました。
当日になってアプリがあるのを知ったので、参加者には事前に通知しておくべきだと思う
- ブックマーク機能が便利でした。 - カンファレンスの画面は基調講演やジョブフェアのスケジュールも(冊子の方のスケジュールみたいな感じで)掲載してくれると良かったと思います。 - スマートフォンを縦にしているときもカンファレンスの表示はできれば横スクロールしないで済むようになってると嬉しいです。 - アワードのリンクもあると良かったです。 - スプラッシュウィンドウがPyConJP 2016 になっていたのが気に入りました。

[戻る / back](#)

Q16 企画について、感想、要望があれば教えてください / Let us know your feedback or recommendations regarding the programs(Poster Session/Job Fair/Lunch Discussion/Community Booth/Open Spaces).

[戻る / back](#)

1日目のクロージングの前に突然企業LTが始まったのが不意打ちされたようで不快だった。もし予定されていたものなら、はじめの紹介でそう言って欲しい。
メディアセッションやパネルディスカッション面白かったです！
Award のアンケートの項目が、あまり適切でないように感じた。気に入ったセッションを3つ選ぶとか、シンプルな仕組みの方が良さそう。また、英語圏の方が、性格的に高めにスコアをつけるバイアスがありそう。スポンサー枠がすぐに埋まってしまって残念だった。
投票の締め切りがいつなのか告知してほしいです
LT後のプレゼント企画などはなくても良いと思った(疲れていたのも、早く帰りたい、と思ってしまった)

初めて参加しましたが、マーケティング関連イベントと違いフェア感が素晴らしかったです。感動すら覚えました。

企画もC/P出してコンペにするのはいかがでしょうか

良い企画だと思うので今後も続けて欲しい

Poster Session was mostly boring

ジョブフェアですが、英語を社内公用語にするメリットがわかり易かったと思います。

もっとたくさんの人の発表を聞きたかったです。例えばですが、一定のテーマに沿って、7分程度のトークが連続するようなセッションを作っては？ 例えば7分トーク、質疑/入れ替え/予備3分で6人、60分枠に、一つのテーマでセッションを作っては。 PyconJPは書籍の宣伝を兼ねているようですが、それならば本当に「著者に会おう」みたいなセッションで、たくさんの著者を招き、直接質問する場があればおもしろかったかも。個人的にお会いしたいのはオライリー「入門python3」の斉藤さん

Poster session was interesting. Would be interesting to see more, and more with live demos. Would like to see more R&D/science/data-science related jobs at job fair.

事前、当日にプログラミングのお題や、解決したい課題を募集して、二日間で参加者に解決に参加してもらおうとか。

オープンスペースはどこでやっているのか分かりにくかった。

企業の技術展示など出来ないでしょうか？

いずれの企画についても非常によいと思いました。ポスターセッションについては張り出し可能時間とは別にポスター作成者がポスターの前に立つコアタイム（ポスターの前に必ず居なければならない時間帯）を設けるとよいのではと思いました（現状ではポスター発表者はポスターの前に居なければいけないのか、貼って放置していいのかわからないし、ポスターを見に行く人ほどの時間帯にポスターの前に行けば発表者を捕まえられるかわからないため。発表者のお好きにどうぞ、というスタンスということであれば現状のままでももちろんよいと思います）。

- オープンスペースが部屋の若干入りづらい雰囲気でした（外から様子がよく見えないなど）。- ポスターセッションの近くにコーヒーサーバーがあったので、気楽に立ち寄ることが出来て良かったです。

[戻る / back](#)

Q18 パーティについて、感想、要望があれば教えて下さい / Let us know your feedback or recommendations regarding the party

[戻る / back](#)

お酒のラインナップが素晴らしかった。お酒を楽しみすぎて食事を食べ損ねたのが残念

荷物を置くスペースがあったら便利でした

お酒が充実してるのが非常に良かった。

懇親会で特定トピックを中心に話しますよっていうスペースがあると意識が会いやすいのかもしれないと少し感じました。

料理の置き場所が2箇所に分断されていて、他方に気がつかなかった

食事が少なかった？

知らない人通しで話せる仕組みがあると嬉しいけど、難しいかな、、、

エントランスと食堂に会場が分かれてしまっていたので、少し動き回りづらく感じました。

食べ物が食べられなかった

最高でしたよ。ごちそう様でした。

ご飯をほとんど食べることができなかった

ご飯が少なかったような気がした。あと荷物はできれば預ける場所があったらよかった。

クラフトビールや日本酒、美味しかったです。
ごちそうさまでした。
なし崩し感があったので、開始は開始できっちり行ったほうが、日本人的にはしっくり来ます。
色んな人と繋がるような仕掛けがあると楽しいかも
会場が狭かったので、もう少し広がったらよかったです。
会場の都合で仕方なかったが大きく2つに分断されると寂しい
荷物を置き場があればよりスムーズに移動・交流ができたと思います。日本酒の種類が多く、個人的にとても嬉しかったです。
もう少し時間が短くてよいかと思います。料理も軽く食べられるものだけでよいかなど。
食べ物が少ない、皿などを置くスペースが欲しい
部屋が別れてしまっていたので、移動が大変でした
参加してないですが、クラフトビール良さそうでした。
参加人数のわりに会場が狭かった。食べ物のテーブルの周りで話し込む人も多かったので、次回は導線をより考えて開催してほしい。
I hated having to listen to one guy telling his war stories from work via microphone to everyone at least twice.
前回のパーティーでは食堂全体を使っていたが、今回は半分を使用していたため、会場が食堂とロビーとで分断している感じがあった点が気になった
食事が安そうだったので、会費制でも良いので、もうちょっとグレードの良い食事がありがたいです。ビールは太るんで蒸留酒系（焼酎、ウォッカなど）を・・・
Great time to really meet other attendees. Would be great to have some way of knowing other attendees interests at a glance to know who you might want to start a conversation with.
日本酒がおいしかったです。クラフトビールはなくなって飲めませんでした。食事はほとんどありませんでした。
知らない人と話す何かきっかけ的なのが欲しかった。（例えば、ランダムに名札にマークが付いていて、同じマークの人を4人集めてどっかに行く仲間しシールをもらえる的な）
荷物置き場を作るなど、交流しやすくしてほしい。
パーティーが始まる前にはすでに寿司などがほとんど無くなってしまったため、改善されると良い。
知らない人だらけだと、話しかけるのに最初戸惑う。きっかけがあればいいのだが。
知り合いがいなく一参加者としては居づらい。
テーブルがないと飲食しにくい。
もっと広い会場がよい
個人的には知り合いも多かったので非常に楽しめましたが、例年見かける「ぼっち」対策をなにかしてもよいのではないかと思います（Twitterで#pycojpのタグを付けて「ぼっち」と呟くと言うことは話相手が欲しいと言うことと理解しています）。たとえばスタッフさんが積極的に声をかけるなど。私自身は今年一人でいる人に声をかけたりしていました。また、しつこくLINE IDを聞いてくる男性がいるので気をつけてくださいと教えてくれた女性がいました。このような行動規範の違反が起こらないよう、来年はパーティ前にしっかりと注意喚起して頂けたらと思います。
乾杯もせずに流れに任せて始まるのはよくない。誘導者もおらず、どう始めるべきかもわからない。乾杯してくれる人の到着が遅れているなら、先に形だけでも乾杯しておくべきだと思う。途中から乾杯されてもほとんど聞いていないので

[戻る / back](#)

Q25 PyCon JP 2017について、自由なご意見をお聞かせ下さい。 / Any suggestions or comments regarding PyCon JP 2017 please.

[戻る / back](#)

<p>- なぜ LT は PC 共通にしないのでしょうか？どこかのクラウドストレージにあげてもらうなどすればいくらでも共通化できるはず</p> <p>- LT と 企業セッションでレギュレーションが違ったのは意味がわからなかった</p>
<p>トークの募集のとき、いつ頃決まるかとか採択の基準とかを明示してあるとよい</p>
<p>今年で2回目の参加になりますが、前年よりも非常に楽しめました。もっとフレンドを増やして、誘って... とコミュニティを大きくしたいですね...。スタッフ興味あるのですが、お仕事の都合がつかないのが難しいなあ。</p>
<p>当日の運営は大きな問題はなくスムーズにされていたと思うが、プログラム編成は大いに不満。少なくとも、ML系はカテゴリ揃えて横並びにならないようにしたほうが良いと思う</p>
<p>お疲れ様でした。</p>
<p>準備おつかれさまでした。トークセッションの対象読者が全体的に低く感じてしまったことと、LTの発表のクオリティには少し思うところもありましたが、今年も他の参加者との交流はすごく楽しかったです。あと朝食やお酒の充実度もすごくうれしい。来年も参加したいと思います。</p>
<p>セッションの内容が大変勉強になるものと、それほどでもないものがあり、その差がはげしいな、と感じました。</p>
<p>上でも書きましたが、フェア感到感動しました。</p>
<p>スポンサー側からすると、準備のドタバタ感がこちらにも伝わってきたことに少し不安を覚えました。参加者からすると、提出期限が切れてもどンドンプロポーザルが登録される状況と、プロポーザル決定までに時間がかかりすぎるものの2点が不満でした。</p>
<p>セッション会場の空調が効きすぎているように思いました。</p>
<p>需要の高まりから、英語トラックに加えてデータサイエンストラック（日本語・英語問わず）を加えても良さそう。</p> <p>Pythonのカンファレンスなので、コア言語に近い発表（パッケージングや言語仕様など）がもう少し増えて欲しい。</p>
<p>トークに魅力的なものがなく、他のイベントに参加していました。トークの数を減らして、他のイベントを充実させてもよいかもしれません。</p>
<p>2日目の基調講演が大変参考になりました。次回はポスターセッションなどセミナー以外も積極的に参加してみたいです。</p>
<p>とても刺激的で、勉強になりました。パーティーがあるのは、とても素晴らしいです。</p>
<p>朝のお弁当は無しにして参加費を下げてください。</p>
<p>基本的には満足度が高いイベントです。スタッフの皆様ありがとうございます。Pythonを盛り上げていきたいです。</p>
<p>Make speaker tickets free!</p>
<p>二日間、とても楽しかったです。ありがとうございます。</p>
<p>音声小さくて聞きにくいことが多かった。以前参加した時に比べて、スタッフの対応も自発的な感じがせず、気の利かないコンビニの店員のような人が多かった。（もちろんとても親切なスタッフもいた。彼には感謝している）</p>
<p>スタッフの誘導や案内などが下手なのや、態度も少し気に食わないことがあったので、イライラした。やるからにはもう少し接客の勉強するべき。</p>



なんとなく内輪感がある気がしました。  
newbieやnewcomerにも優しいと嬉しいです

Maybe a suggested template for the speakers to keep them clear, on point, and useful

とても面白く有意義な時間でした！

このアンケートが長い。それはともかく素晴らしいイベントをいつもありがとうございます。これからも応援しています！！

1日目と2日目などで、どちらかみの参加チケットがあると良い。

みなさん、ありがとうございました。

弁当の美味しさに驚いた。そして二日めの基調講演の人の問題意識が最初全然わからなかったが、多くの人  
が当事者意識を持たないとOSSの存続自体がやばいんだ！という危機感が後ろにあることが分かった。その  
ために新しい人に対して寛容で、楽しもうという意識から弁当が美味しいんだと分かって納得した。ただ、  
知人がすでにいる人たちが率先して、新しい人（一人の人）にもっと声をかけていくぐらいのスタンスが欲  
しい気もした。

次は土日でやって。。。

昨年は、ハンズオンがあったが今回はなかったのが残念。開催日数、同時トラック数、セッションの時間な  
どもっといろいろなジャンルをしっかりと聞けるカンファレンスにしてもらいたかった。

今回はトークのテーマがばらけていて「参加したいトークが同じ時間で2部屋ある」事が少なくて良かったで  
す

初参加。すごく楽しめました♪

色々調べたいキーワード入手できました。

他の地域の人とも繋がれてよかったです。

来年地元から別の方が参加できるようにコミュニティでアナウンスします。

食事もおやつも用意して頂きありがとうございました。

今年も非常にすばらしいカンファレンスの開催ありがとうございます。お疲れさまでございました。無事開催されるだけでも素晴らしいことですので、不満ということではありませんが、更に良くするために僅かでも参考になればと思いフィードバックをいたします。

#### 【スポンサー視点・タイムスケジュールとブースについて】

今回、すべてのトークが30分に統一され、スケジュールが基本詰まっていたため、「何もしない時間」「構内をうろうろする時間」がほとんどなかったと思います。

それにより、スポンサーブースへの客先が例年より鈍かったように感じました。トークを増やすことと空き時間を増やすことは背反することですので、どちらがよいかについては難しい判断だと思えます。ただ、スポンサーブースへいかに人を流すか、という仕掛けもあってもよかったのではないかと感じました。

#### 【参加者視点・アワードについて】

最終日に発表されたトークアワードについて、個人的にはトークに優劣を付けるものではないので投票による表彰というプロセスは不要と思えました。会場のキャパシティやトークのかぶりなどもあるので公平性もないことでした。新しい試みとしてはよかったのかも知れませんが、受賞者の2/3が会場にいないなど、なんのための発表会だったのかという印象を持った参加者は少なからずいたものと思えます。

#### 【参加者視点・LTについて】

LTは先着順ではなく運営サイドでフィルタをかけたほうがよいと感じます。採択のプロセスも負担になりますので、先着順という方法はやむを得ないのかも知れませんが。

ただ敢えて言えば「さまざまな方に発表して欲しい」という名目と、運営スタッフの方（間違っていたらごめんなさい）が自らLTの枠を使って（Pythonとおおよそ関係のない）トークをしたのは矛盾しておりとても残念に感じました。

#### 【参加者視点・英語について】

前年も感じたことですが、海外の参加者もいるClosing（LT含む）では使用言語を英語によせたほうがよいと感じました。「JP」は「APAC」ではないのかも知れませんが、プログラミングのカンファレンスとして「苦手な人も英語を頑張る」という空気があったほうがエンジニアキャリアの発展にも繋がると感じます。

以上です。繰り返しになりますが運営誠にお疲れさまでございました。

今年もイベント開催ありがとうございます。セッションやブースなど、全て見切れないのが残念なぐらい内容が盛りだくさんで濃い二日間でした。

毎回参加しておりますが、Pythonの言語に対しての自由さやPythonで出来る可能性がよく体現されているセッションだったと思います。

レベルの問題など開催後に聞かれています。誰でも自由に発表出来る機会がある場合は貴重だとも感じています。もちろんレベル向上を求める意見は理解できますが、一方的な責めない方法で相互法助出来るような仕組みがあると良いかと思っています。例えばTEDで行われているようなスピーカーのトレーニングなどのサポートです。

Python界隈が注目を集め続けるほど機会の場は重要になると感じます。今後もどの方でも参加し互いを尊重できるようなイベントであってほしいと願っております。

まず、運営の皆様とサポート企業の皆様に感謝申し上げます。この規模の会が1万円（私は1万円にあぶれてしまい、4万円払いましたが）で運営されていることは素晴らしいと思います。

私のように1万円にあぶれて4万円払った方が結構いるように感じました。ので、入場者数は増えると良いかな、と思いますが（運営は大変になりますね）

私はディープラーニングで python をはじめました。Pycon には、ディープラーニングをやっている人たちと出会うチャンスを求めて参加しましたが、あまり出会えなかったのが残念です。他の設問で書きましたが、7分トーク、3分予備 x 6人 60分のような、より大勢の人がシンプルな話をできるセッションを作って頂けると嬉しいです。

あと、もうちょっと人と出会えるようなシステムがあればと思いますが（例えば会場内で10人の名刺を集めるとプレゼントがもらえるとか？）。

個人的には、昼ご飯スペースが割とぎゅうぎゅうだったおかげで、何人かの方とお話することができ、良かったです。ご飯スペースは狭い方が良いですね。

スタッフの皆様、大変だったと思いますが、お疲れさまでした。楽しめました。

ただ、ボランティアなので、ある程度しょうがない面もあると思いますが、以下に気になった点を挙げます（あくまで内部の事情を知らない外野からの声なので、ご参考程度に）。

- ・スタッフの統率が取れていないように感じられた
- ・PCの切り替えが多すぎてテンポが悪い。事前に1つのスライドにまとめておくべき
- ・セッションの開始・終了時にボソボソしゃべっていて何を言っているのかわからないスタッフがいたので、もうちょっと声を張り上げて
- ・プレゼントの交換時はがんばって交通整理した方が良かった。それと何がまだ残っているのか逐次報告した方がよい
- ・何か問題が起こった時に報告できるtwitterアカウントがあるとよいかも。例えば、会場が暑い・寒いなどで空調調整してもらえると。セッション中だと声をかけづらいので

すばらしいconferenceを開催して頂きありがとうございました。きめ細かい準備と対応がなされており、非常に楽しく参加できました。来年も楽しみにしています。以下気になった点です。ご参考まで：

\* 朝食を用意して頂いたこと、また内容が豪華であったのはよかったです。個人的には量が多すぎ食べ残してしまいました。たとえばビュッフェ形式にしてパン・菓子パンと飲み物だけなどにとすると、食べたい人はたくさん、少しでいい人は少しだけ食べられるようなかたちにしてもよいのではないかと思います。

\* 発表者に部屋の規模、スクリーンのサイズ感など事前に伝えるとよいのではと思いました。字が小さすぎて、後ろのほうからはほとんど読めない状態だったので。（知っていてあのサイズで作っているのであれば仕方ないですが）

- 些細なことですが参加証のストラップはもう少し短い方が良かったです。
- 受付のところのグッズはTシャツのサイズがカンバンなどで分かりやすくなっていると良かったと思います（案内してくれているスタッフの方はいましたがM男性Mサイズと思って取ったら女性Mサイズだったりしたので）。
- 最後のビンゴは以前あったときよりスピーディーな感じで進んで良かったと思います。

[戻る / back](#)

Q26 これまでどの地域のPyConに何回位出たことがありますか？/ Have you attended other PyCons, and if yes, where?

[戻る / back](#)

0 (6)

今回が初めて (4)



初めて (4)
Tokyo(PyConJP) 3 times (3)
Tokyo 4 times (3)
Tokyo 3 times (2)
Tokyo 1 time (2)
初参加 (2)
tokyo 2 times (2)
Tokyo 2 times
Tokyo(PyConJP) 2 times, PyConJP 2回目
Tokyo(PyConJP, APAC) 4 times
Tokyo(PyConJP) 1 time
Tokyo 8, Tiwan 2, Singapore 1, Malaysia 1, Korea 2, EuroPython 2
東京で5回位？
Tokyo 6
Tokyo 3 times, Taiwan 1 times, Korea 1 times, Malaysia 1 times
4
初めて参加しました。
Py Con JP 2015, 2016
tokyo 5 times
1
3回
初めてです
東京。pyconJP 1回
PyConJP 2times, EuroPython 2times
Tokyo 1 time.
Europython
PyConJP 1回
PyconJP 1 time
Tokyo(PyConJP) 2
PyCon SG PyCon APAC and PyCon JP, 2回 (2016, 2017)
東京、今回が初めてです
Tokyo(PyConJP) 2回
東京2回
東京 (PyConJP) 5回
Tokyo, once before
No
pyconjp (2014,15,16,17) 5times
Tokyo 1
1回

日本に3回
なし
東京1回
Taiwan 4 times, APAC(Taiwan) 2 times, JP 1 times
Tokyo 5 times
Tokyo(PyConJP) 2 times
今回初です
forst time ever
PyConJP 4回目
東京 3回
日本 2回
東京, 1回
東京で1回

[戻る / back](#)



